

補助金・セミナー等情報のご案内

2022年11月号

助成制度等



特定非営利活動法人
NPOテクノサポート

新型コロナウイルス感染症第8波が始まり拡大が予想されています。また、ウクライナ侵攻による原油・原料高・物価高により更に景気減速が始まっており、中小企業にとって本当に厳しい状況が続いています。引き続き各種の助成制度を有効に活用していきましょう。メルマガ11月号は助成制度4件、セミナー・イベント5件をご紹介します。

『令和4年度 市原市中小企業等経営継続支援金』

----- 市原市経済部 -----

新型コロナウイルス及び物価高騰等の影響により売上が減少した市内事業者への支援として、雇用保険加入従業員数に応じた「**経営継続支援金事業**」を9月1日から実施していますが、此度、さらなる支援強化として給付要件の緩和など**制度を拡充**します。**是非ご活用ください！！**

- ◆**拡充の変更点**
- 1)売上高減少要件の緩和 : 30%以上 ⇒ **20%以上**に緩和
 - 2)売上高比較対象期間の延長 : 令和4年9月分まで ⇒ **令和4年12月分**まで
 - 3)給付金額の上乗せ : 当初の給付金額に**一律50%上乗せ**
 - 4)給付対象の追加 : **雇用保険加入従業員がいない場合**も給付対象

- ◆**給付金額** ※下記は抜粋。従業員150人以上の場合は、50人ごとに150万円を加算します。**給付上限は1500万円！**

従業員数	現行の給付額	上乗せ・追加の給付額	合計給付額
0人	0円	10万円	10万円
1～9人	20万円	10万円	30万円
20～29人	50万円	25万円	75万円
100～149人	200万円	100万円	300万円

- ◆**主な対象要件** : 1)市内に本店又は主たる事業者を置く、中小企業又は個人事業主
 2)令和3年10月から令和4年12月までの間の任意のひと月の売上が、令和元年(平成31年)から令和3年の同月比で**20%以上減少**していること。(ただし、飲食店等については、令和3年10月および令和4年1月から3月を、売上比較対象から除外) ※ 農業者は、個人事業主かつ雇用保険加入従業員がいる場合のみ対象です。

『令和4年度 市原市中小企業等経営継続支援金』(続き)

----- 市原市経済部 -----

◆申請の方法

- 1) 申請要領を確認の上、必要な書類を下記申請先へ郵送してください。
- 2) 申請書類等は市のホームページ、市役所総合案内窓口、商工業振興課、各支所、市原商工会議所で取得できます。

3) **申請締切：令和5年1月31日(火)** ※当日消印まで有効

※ 詳細については、市原市ホームページ及び申請要領をご確認下さい！

[【令和4年11月拡充】中小企業等経営継続支援金について | 市原市ホームページ \(city.ichihara.chiba.jp\)](http://city.ichihara.chiba.jp)

◆申請先・問い合わせ先

〒290-0081 市原市五井中央西1-22-25

市原商工会議所 中小企業等経営継続支援金事務局

【電話】0436-26-7150（土日祝日除く午前9時から午後5時まで）

事業全般に関する問い合わせ先

市原市役所 商工業振興課 中小企業等経営継続支援金担当

【電話】0436-23-9870（土日祝日除く午前9時から午後5時まで）

『千葉県脱炭素化促進緊急対策事業補助金』

---- 千葉県環境生活部 ----

千葉県では、新型コロナウイルス感染症や原油・物価高騰等の社会経済環境の変化の影響を受けた中小企業者等の「脱炭素化」への取組を支援するため、中小企業者等が県内に所在する事務所又は事業所において実施する省エネルギーの促進や再生可能エネルギーの活用等に資する設備導入等に対して、「脱炭素化促進緊急対策事業補助金」を交付します。

1. 事業概要

※詳細は千葉県HPに入ってご確認ください！

補助金上限額 1,000万円

対象事業	補助率	設備例
・蓄電池の設置 ・省エネルギーの促進 ・未利用エネルギーの利用促進 ・CO2以外の温室効果ガス削減対策 ・再生可能エネルギーの利用促進	補助対象経費の2/3 ※太陽光発電設備について、 国の補助を受けている場合、 当該額を補助額から控除。 その他について、国の補助 を受けている事業は対象外	LED照明、高効率空調設備等 工場廃熱等利用設備 省エネ型自然冷媒機器、マン回収装置 太陽光発電設備(出力10kW以上)、 風力発電設備
・電気自動車等の普及促進	国の補助額の1/2	EV、PHV、FCV、V2H充放電設備

2. 補助対象事業所

県内で事業を行う中小企業等。「CO2CO2スマート宣言事業所登録制度」に登録する事務所

3. 申請受付期間

・設備更新等申請の場合

申請受付期間 2022年7月1日～12月28日まで[予定]

原則として、補助金の交付決定前に補助対象事業に着手してはならない！

・EV、PHV、FCVの申請の場合

申請受付期間 2022年7月1日～2023年3月1日まで[予定]

4. お問い合わせ先

千葉県環境生活部温暖化対策推進課 TEL 043-223-4645

HP: [千葉県脱炭素化促進緊急対策事業補助金／千葉県 \(chiba.lg.jp\)](https://chiba.lg.jp)

令和4年度6月補正千葉県事業

『ちば事業再構築チャレンジ補助金』

----- 千葉県 -----

本事業は、新型コロナウイルス感染症や原油・物価高騰等の社会経済環境の変化の影響を受けた中小企業者等が取り組む新分野参入や、業種・業態転換等の事業再構築のうち、**省エネルギーの促進や再生可能エネルギーの活用等に資するもの**に対して**補助金を交付**するものです。

※メルマガ8月号に本補助金を掲載しましたが、まだ予算が残っているようです。お早めにご応募下さい！

◎本事業には、①「**上乘せ補助枠**」、②「**県独自補助枠**」の2つの事業類型があります。

各事業者様の状況に応じて申請できる類型が変わりますので、申請の際には十分にご注意下さい。

また、「ちば事業再構築チャレンジ補助金」に一度交付決定を受けた事業者は、再度申請することはできません。

◎申請受付期間：2022年8月5日(金)受付開始 ～ 2022年12月23日(金)受付終了

※予算がなくなり次第受付終了となります

※本補助金の詳細は添付の本補助金の申請要領をご参照ください！

1. 【**上乘せ補助枠**】

◇概要：国の「事業再構築補助金」(第5回公募分以降)の採択を受けた事業(省エネルギーの促進や再生可能エネルギーの活用等に資するものに限る)に対して**補助**する。

◇補助金額：500万円以内

◇補助率：補助対象経費の12分の1以内

◇補助事業実施期間：国の交付決定の日から、2023年3月31日まで

◇補助事業対象経費：建物費、機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、外注費、知的財産権等関連経費、広告宣伝・販売促進費、研修費

令和4年度6月補正千葉県事業

『ちば事業再構築チャレンジ補助金』(続き)

----- 千葉県 -----

2.【県独自補助枠】

◇概要 : 国の「事業再構築補助金」の採択を受けていない事業者が実施する、新分野参入や、業種・業態転換等の事業再構築のうち、省エネルギーの促進や再生可能エネルギーの活用等に資するものに対して補助する。

◇補助金額 : 100万円～1,000万円

◇補助率 : 補助対象経費の4分の3以内

◇補助対象経費 : 建物費、機械装置・システム構築費、技術導入費、運搬費、クラウドサービス利用費、外注費、知的財産権等関連経費、広告宣伝・販売促進費、研修費

◎申請受付方法 : 原則として、オンラインでの提出をお願いします。

① オンライン提出の場合 :

本補助金のポータルサイトから提出できます。【URL】<https://chiba-saikouchiku.jp>

② 郵送の場合 :

申請書類を以下の宛先に郵送してください。郵送にあたっては、簡易書留など郵送物の追跡ができる方法で郵送ください。【宛先】〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 1-45 千葉ポートスクエア内
TKP ガーデンシティ千葉・ちば事業再構築チャレンジ補助金事業 宛

◎提出書類 : 【上乘せ補助枠】と【県独自補助枠】で提出書類が異なります。添付の申請要領をご参照！

◎お問い合わせ先 : ちば事業再構築チャレンジ補助金コールセンター

電話 050-3183-6212 受付時間: 午前9時30分から午後5時30分まで

<専用ポータルサイト> <https://chiba-saikouchiku.jp/>

※市原商工会議所・市原市産業支援センターでも相談を承ります

TEL 0436-22-4305 FAX 0436-22-4356 Eメール 1sapo@i-cci.or.jp

『R1年度・R3年度補正予算 小規模事業者持続化補助金』

---- 中小企業庁、全国商工会議所 ----

小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更等に対応するために取り組む販路開拓等の取組の経費の一部を補助することにより、地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とします。

本補助金事業は、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、地道な販路開拓等の取組や、その取組と併せて行う業務効率化(生産性向上)の取組を支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。

◆補助上限 : [通常枠] 50万円 [賃金引上げ枠] 200万円
[卒業枠] 200万円 [後継者支援枠] 200万円
[創業枠] 200万円 [インボイス枠] 100万円

◆補助率 : 2/3 (賃金引上げ枠のうち赤字事業者については3/4)

◆対象経費 : 機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費(オンラインによる展示会・商談会等を含む)、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、設備処分費、委託・外注費

◆公募期間

公募要領公開 : 2022年3月22日(火)

申請受付開始 : 2022年3月29日(火)

申請受付締切: ※予定は変更する場合があります。

◎第10回 : 2022年12月9日(金)事業支援計画書(様式4)発行の受付締切: 原則2022年12月2日(金)

◎第11回 : 2023年2月下旬事業支援計画書(様式4)発行の受付締切: 原則2023年2月中旬

※事業支援計画書(様式4)の発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもってお手続きいただきますようお願いいたします。

※電子申請の場合は、23:59まで受付。郵送の場合は当日消印有効。

『R1年度・R3年度補正予算 小規模事業者持続化補助金』(続き)

---- 中小企業庁、全国商工会議所 ----

◆申請方法

申請書類一式(別紙「応募時提出資料・様式集」)は、電子申請または郵送によりご提出ください(持参は不可)。

詳細は公募要領の「6. 申請手続」をご確認ください。

事業支援計画書(様式4)を発行するにあたり、令和元年度補正予算・令和3年度補正予算小規模事業者持続化補助金<一般型>に係る申請書(様式1)に記載の責任を有する代表者に計画書(様式2, 3)等の内容について、直接確認させていただく場合がございます。

◆本件に対する問合せ先 :

○中小企業庁HP <https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/shokibo/2019/190425jizoku.htm>

○日本商工会議所小規模事業者持続化補助金事務局HP

<https://www.jcci.or.jp/news/jcci-news/2019/0425140000.html>

◎市原商工会議所 HP、連絡先を次に示します。遠慮なくご相談下さい！

<http://i-cci.or.jp/productsindex2.html>

〒290-0081 千葉県市原市五井中央西1-22-25 TEL.0436-22-4305 FAX.0436-22-4356

本号ではセミナー・イベント5件をご紹介します。尚、参考のため、セミナー等に申込、参加された場合はお手数ですが市原市産業支援センター中小企業コーディネーターまでご一報下さい。

経済産業省「地域プラットフォーム構築事業」連携 『経営に役立つ省エネセミナー』

----- 主催：船橋市 共催：特定非営利活動法人NPOテクノサポート -----

～脱炭素経営、何から取り組めばよいのだろう？～

経験豊富な省エネの専門家をお招きし、代表的な省エネ技術や最新の省エネポイントなどから省エネを具体的にどのように進めたらよいか分かりやすく説明します。

この機会に「脱炭素経営」と「コスト改善」に取り組みませんか？

◆日時：2022年12月5日(月) 13:30～16:15

◆開催：Webexによるオンライン方式

◆参加料：無料

◆対象：中小企業等事業者

◆講演内容：13:35～13:50 『船橋市の温暖化対策』 船橋市環境政策課ゼロカーボンシティ推進室

13:50～14:50 『ブレない脱炭素経営を支える儲かる省エネ術とその事例』

一般財団法人省エネルギーセンター 鈴木 伸隆氏

14:55～15:45 『生産性向上を目指した運用改善による省エネ推進について』

千葉県中小企業診断士協会 小野 智睦氏

15:45～16:15 『地域プラットフォーム構築事業を活用した省エネ推進について』

特定非営利活動法人NPOテクノサポート(省エネお助け隊) 松本 武氏

◆参加要領 ※事前申込が必要です！

応募方法 オンライン申請(添付のチラシ参照)。参加者の氏名、メールアドレス等必要事項を参加申込書に記載し、メールまたは郵送、窓口持ち込みです。申込締切：11月30日(水)必着

◆応募・問い合わせ先：船橋市 環境部 環境政策課 ゼロカーボンシティ推進課 TEL 047-436-2465

メール：zerocarbon@city.funabashi.lg.jp HP：[12/5開催】経営に役立つ「オンライン省エネセミナー」を開催します | 船橋市公式ホームページ \(funabashi.lg.jp\)](https://www.funabashi.lg.jp/)

経済産業省「地域プラットフォーム構築事業」連携

『カーボンニュートラルを見据えた中小企業向け省エネセミナー』

----- 主催;特定非営利活動法人NPOテクノサポート 共催;銚子信用金庫 後援;千葉県、銚子市 -----

カーボンニュートラルを見据えて**省エネ**の重要性はますます高まっています。省エネは**コスト削減による利益確保、CO2の削減と生産性の向上**を図ります。セミナーでは実例を交えながら、脱炭素経営を見据えた**省エネの進め方**について解説。これを機に**省エネに挑戦**してみませんか。省エネといっても何をすればよいのか分からない方、コスト削減をお考えの方、是非、ご参加下さい。当日**相談会**を開催し**省エネ相談**を受けます。

- ◆日 時 : 2022年12月13日(火) 13:30~17:00
- ◆開 催 : 銚子市役所・市民ホール(1階) 対面/Zoomによるオンライン ハイブリッド方式
- ◆参 加 料 : 無 料 ◆対 象 : 中小企業等事業者等
- ◆講演内容 : 『千葉県の地球温暖化対策に係る取組について』
千葉県環境生活部 温暖化対策推進課
『ブレない脱炭素経営を支える儲かる省エネ術とその事例』
一般財団法人省エネルギーセンター 鈴木 伸隆氏
『生産性向上を目指した運用改善による省エネ推進について』
千葉県中小企業診断士協会 小野 智睦氏
『地域プラットフォーム構築事業を活用した省エネ推進について』
特定非営利活動法人NPOテクノサポート(省エネお助け隊) 松本 武氏

- ◆参加申込み **※事前申込が必要です！**
添付の参加申込書に必要事項を記入の上、銚子信用金庫の窓口又は営業担当者へお渡しいただくか、FAXにてお申込み下さい。オンライン参加者には後日ZoomミーティングID、パスワード等ご案内します。
- ◆参加・お問合せ先 : □ 銚子信用金庫 地域サポート部事務局 FAX0479-24-4591 TEL0479-21-5522
□ (特非)NPOテクノサポート 事務局 TEL090-6002-9811 メール:info@npo-tsupport.or.jp
HP:[特定非営利活動法人 NPOテクノサポート \(npo-tsupport.org\)](http://特定非営利活動法人 NPOテクノサポート (npo-tsupport.org))

高度ポリテクセンター2022年度後期能力開発セミナー
『DX(デジタルトランスフォーメーション)の
進め方と業務改善手法』

----- 高度ポリテクセンター -----

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは？ DXは何から始めればいいのか？ DX研修では何を学べるのか？
これらすべてにお答えする高度ポリテクセンターの『**体験型デジタルトランスフォーメーション研修**』です。

DXに向けた**業務改善の進め方やポイント**を習得し、業務改革プロジェクトを題材にしたグループワーク演習を通じて、**DXのための問題分析、業務改善手法**を体得できます。是非ご参加ください！！

◆日 時 : 令和4年12月15日(木)、16日(金) 2日間

◆場 所 : 高度ポリテクセンター 研修室 (千葉市美浜区若葉 3-1-2)

◆講 師 : 渡辺 郁雄氏 (特定非営利活動法人NPOテクノサポート、元富士通)

◆内 容 : ①DXと業務改革 ④新業務要件の作成
②業務プロセスの整理と見直し ⑤グループワーク
③業務問題分析と目的設定

◆受講対象者 : 管理者、開発、設計、製造、品質保証、生産技術、購買など主に製造業に携わる方

◆定 員 : 12名

◆参 加 料 : 20,000円(税込み)

◆お問い合わせ先 : 添付の参加申込書(チラシ)に所定事項を記入しメール又はFAXでお申込みください。

高度ポリテクセンター 事業課 TEL 043-296-2582 FAX 043-296-2585 メール:kodo-poly02@jeed.go.jp

ホームページ: [独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター \(jeed.go.jp\)](https://jeed.go.jp)

令和4年度 ちば新事業創出ネットワークセミナー

『デジタル技術を使ったこれからのものづくり技術のご紹介』

----- 千葉県産業振興センター -----

ちば新事業創出ネットワークでは、産学官連携促進の一環としてセミナーを開催しています。
現在我が国では、人件費、材料費、燃料費が高騰しており、更なる生産性向上と高付加価値な製品を多品種少量(中量)で生産する仕組みの構築が望まれています。今回は国の支援制度「旧戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)」のもと、これらの課題を解決している取組みを紹介し、**“デジタル技術を駆使したものづくり”による中小企業の新たな事業創出や技術革新を図ります。**是非ご参加ください!!

◆日 時 : 2022年12月15日(木)13:30~17:20 (受付開始13:00~)

◆場 所 : 千葉商工会議所 第1ホール(14階) (千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館)
WEB(Zoom)での参加も可能/ハイブリッド開催

◆参 加 料 : 無 料

◆プログラム :【第1部】『高速鉄道用高強度・高耐久性円弧歯すじ歯車の設計と革新的自動化
製造技術の開発』 講師 (株)イワサテック 代表取締役社長 辻 勇氏

【第2部】『中小企業を支えるオークマの技術のご紹介』

講師 オークマ(株) ソリューション&システム技術部 部長 金本 克己氏

【第3部】『サポインで活用された自動化技術と脱炭素・省エネソリューションのご紹介』

講師 オークマ(株) 研究開発部 先端加工開発課 主任技師 安井 義輝氏

◆お申込み : 添付の参加申込書に所定事項を記入しFAX又はメールでお申込みください。

FAX 047-426-9044 Eメール sangaku@ccjc-net.or.jp TEL 047-426-9200HPメール: 【12月15日】令和4年度ちば新事業創出ネットワークセミナー「デジタル技術を使ったこれからのものづくり
技術のご紹介」| 公益財団法人千葉県産業振興センター (ccjc-net.or.jp)

◆お問い合わせ先 : 千葉県産業振興センター 産学連携推進室

令和4年度経営革新セミナー

『今こそ経営革新で新たなステージへ』

----- 主催：千葉県産業振興センター 共催：(株)千葉銀行 -----

新型コロナウイルス感染急拡大やウクライナ情勢、物価上昇、円安などの影響により、経済環境が大きく変化しています。こんな時こそ、**経営革新計画**を策定し、自社の持つ潜在的な強みや能力を最大限に発揮し持続的成長を図るために、今後の経営の方向性を改めて検討し、社員と共有し、社内全体が目標に向かって**イキイキする会社**をつくりましょう。本セミナーでは経営革新計画の必要性が掴めます。是非ご参加ください！！

- ◆日時：2022年12月14日(水) 13:30～16:30 (受付開始13:00)
- ◆会場：ホテルグリーンタワー幕張 3F チェルシー (千葉市美浜区ひび野2-10-3)
- ◆対象者：千葉県内の事業者、中小企業支援機関担当者等
- ◆募集人員：会場/40名程度(申込順) ◆参加料：無料
- ◆プログラム：<千葉県の経営革新についての取組み> (千葉県担当者)
<セミナー>講師：ST.WAVEパートナーズ 代表 波多江 敏彦 氏 (中小企業診断士)
1. 経営革新計画策定の意義 2. 取組みについて 3. 事例 等
<対談・ワーク・座談会>
1. 講師・企業との対談 企業：株式会社アイ・シー・ジー 代表取締役 廣瀬 直樹 氏
2. 講師・企業・参加者とでワーク・座談会・質疑応答など
<個別相談>
- ◆お申込み方法：添付の参加申込書に所定事項を記入しFAX(043-299-3411)又はメールでお申込み下さい。
- ◆お問い合わせ先：千葉県産業振興センター 経営支援部 総合支援課 FAX 043-299-3411
メールアドレス：kigyo@ccjc-net.or.jp TEL 043-299-2907 HP：[令和4年度経営革新セミナー ～今こそ](#)

[経営革新で新たなステージへ～ | 公益財団法人千葉県産業振興センター \(ccjc-net.or.jp\)](#)